

「学校を変える
情報教育研修講座」より

「台風の👁️? はっきり見えた!」
(解説は3ページにあります)



総合教育センターだより

◇ — も く じ — ◇

- 講座から..... 1
- 台風の日、はっきり見えた!..... 1
- 職員研修の更なる充実を目指して..... 2
- ますます充実する「教育ネットAkita」..... 3
- 学習指導案レファレンスサービス開始!..... 4
- 夏休み天文教室案内..... 4
- 魅力ある講座—追加希望者受付中..... 5
- 公開講演一覧..... 6
- 教育相談のお知らせ..... 6

平成8年7月8日発行

秋田県総合教育センター

〒010-01 南秋田郡天王町天王字追分西29番地の76

TEL 0188 (73) 7200 (代表)

0188 (73) 7206 (すこやか電話相談)

FAX 0188 (73) 7201

パソコン通信 0188 (73) 7207 (代表)

学習指導案
レファレンスサービス 0188 (73) 7210 (FAX)

教員研修の更なる充実を目指して

所長 高田屋 敏夫



新装なった県総合教育センターは、施設設備が整備され研修のための機能が格段に向上した。これを契機に、平成7年3月、「秋田県教職員研修体系」が見直され、センターにおける教員研修は、質的にも量的にもいっそう拡充されることとなった。

改訂の意図は、県教育庁各課及び教育事務所と当センターとが、特に基本研修についての役割分担を明確にし、研修内容の重複部分や欠落している領域等を確認し合うことにあり、その結果、研修体系のスリム化を図りながら効率的に研修活動を推進しようとするところにあった。

そうした主旨を踏まえて所内では、各課から移管された講座をはじめ、基本研修と専門研修全般の在り方が再検討され、今日的課題に対応するために、ふるさと教育・国際理解教育・教育相談・情報教育等に関する各講座の充実を図るとともに、いじめや登校拒否については、5年研・10年研等における必修の研修内容とするなど、大幅な改善が加えられた。

こうした新たな体制と意気込みのもとに、各種研修事業が推進され、関係各方面からの理解と支援によって、所期の目的にかなう成果を挙げえたものと評価している。

平成7年度の受講者5,098人(実人員)は、県内教職員の42.0%に相当し、過去最高の受講率となった。

特に自主的研修であるC講座の受講が年々増加している現状は、授業の方法や教材研究を主とした教科指導、生徒指導分野のうち教育相談や登校拒否、更には最新の機器を活用した情報教育等を中心に、それぞれの課題に対応するための研修の必要性を求めた結果であり、環境教育・国際理解教育・性教育や安全教育等の受講も相応の数値となっていることと併せて、研修への期待と意欲の高まりを反映しているものと見受けられる。

こうした要望に応えられる魅力ある研修を提供することが、実施者側としての使命である。研修を担当し指導の任に当たるセンター職員は、その責務を自覚し、直面する教育課題について所員研修を深めるなどして、日々研鑽に努めているところである。

また、広く招へいされる講師による講義や講話は受講者の共感をよび、より深い自己研修の契機になっ

ているものと思われる。中でも「教職と人生シリーズ」は、教育界以外で活躍する県内出身者を含めて、特にその道に造詣のある有職者による講演であり、芸術文化・産業経済・マスコミ関係と多岐にわたり、また広い領域に及ぶ内容となっている。公開講演としても開放されており、多くの皆さんに聴講をお勧めしたい。

教師としての資質や能力は、教職生活を通じて次第に形成されていくものであることから、教員はライフステージに応じて常に研修に努めることが肝要とされる。

一方、教員研修の実施に当たる側には、教員がその全期間を通じ経験や職能に応じて、適切な時期に必要な研修が受けられるよう体系を整備することが求められている。

このような考えのもとで行われている基本的な研修のスタートが初任者研修である。初任者の皆さんは、この期間を与えられた研修として依存の姿勢で臨むことなく、積極的に自ら学ぼうとする意欲をもって対応してほしいものと思う。教員としての資質は、自分で工夫し厳しく努めることによってその向上が図られていくのである。

「教員採用等に関する調査研究協力者会議」は、教員として優秀な人材を確保するための方策を審議する過程で、望ましい教師像について次のような共通理解をしたという。

「人間の成長・発達についての深い理解、とりわけ児童生徒に対する教育的愛情を持つこと、教育者としての使命感を持つこと、豊かな教養と専門的知識を持つこと、また、指導力の背景となる豊かな生活体験を持つこと、更には、教育者としての寛容性や柔軟性を兼ね備えていること、また常に向上心を持ち積極性に富んでいることなど。」である。

教員に求められる資質は、一般抽象的にはここに言い尽くされているとあってよい。教員の資質及びその向上方策は、すなわちこうした人物像へいかに迫っていくかにある。センターの研修事業も、そうした目的に向かって更なる充実を目指していくことが所員全体の務めであると思っている。

ますます充実する 『教育ネットAkita』

昨年(1995年)の6月1日に装いも新たに再出発した「教育ネットAkita」も、無事満一周年を迎えることができました。この一年間の利用状況は、総アクセス数26,510件と、予想をはるかに上回るものでした。

さて、ちょうど1年という節目にあたりさらに「教育ネットAkita」を便利に利用いただくために、いくつかの改善を行いましたので、これからの方向性とあわせて紹介いたします。

○ここが変わりました

(1) 電話回線を9回線にしました。

昨年は「教育ネットAkita」用として6回線の電話を準備し、利用いただいていたのですが、昼過ぎや午後9時ごろなど、利用が集中する時間帯に「話し中」が多いとの指摘をいただきましたので、新たに3回線増やしました。

なお「教育ネットAkita」の電話番号は、従来どおり変更ありません。

代表電話番号 0188-73-7207

(2) 通信速度を高速にしました。

モデムをすべて28,800bps対応としました。通信速度が従来の倍の速さまで対応できますから、受信する側のモデムによっては、プログラムやデータのやりとりが今までの半分の時間で行えます。

なお、今までの手持ちのモデムはそのまま利用できますが、28,800bps対応モデムの方は設定を確認ください。

(3) 新しいサービスを始めました。

① 学習指導案データベースの提供を始めました。

県内の公開研究会等で資料として発表された学習指導案の一部をデータベースに収録し、検索・閲覧できるようにしました。詳しくは次頁を参照ください。

② 自作教材・教具情報データベースの提供を始めました。

国立教育研究所が収集している自作教材・教具についての情報を検索することができます。

○個人IDの登録希望を受け付けています

個人IDを希望の方は、A4の用紙に【個人ID登録希望】と明記し、以下の内容を記入した上で、情報教育研修部パソコン通信担当まで郵送またはファックス(0188-73-7201)でお送りください。

- ・氏名(よみがな)・所属校
- ・利用するパソコンの機種名
- ・使用するモデムの機種名と通信速度

○フォーラム開設の希望を受け付けています

フォーラムとは、同じ分野に興味を持つ人たちがパソコン通信を使って話し合ったり、情報を交換したりする場です。この度、準備が整いましたので、新たにフォーラムの開設希望を受け付けることにしました。

開設は、○○科教育研究会等の公的な団体の希望に対応していきます。希望の団体は、A4の用紙に【フォーラム開設希望】と明記し、会長名で以下の内容を記入した上で、情報教育研修部パソコン通信担当まで郵送またはファックス(0188-73-7201)でお送りください。また、詳細については情報教育研修部パソコン通信担当までご相談ください。

- ・団体名・会長名(印)
- ・団体の連絡先住所、電話番号
- ・運営管理責任者名
- ・運営管理責任者の連絡先
- ・開設を希望するフォーラムの名称・活用目的

なお、運営管理責任者とは、そのフォーラムの取りまとめ役のことで、他の利用者が気持ちよく利用できるようにフォーラムを運営する責任者のことです。

○将来インターネットへの接続を考えています

インターネットとの接続ができれば、学校にいながら世界各地の図書館から資料を集めたり、外国の学校との交流活動も気軽にできるようになります。

「教育ネットAkita」をインターネットに接続することについては、まだまだ解決しなければならない問題も山積していますが、高度情報通信社会における情報を発信する「新しい学校」作りに役立つよう、その実現に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えています。

○情報教育研修部からのお知らせ

情報教育研修部には、ビデオ番組の撮影と編集が行えるスタジオがあります。それぞれ、来所による利用に応じていますので、希望の方は情報教育研修部スタジオ担当までご連絡ください。

解 説 (表紙写真)

「教育ネットAkita」で取り出した気象衛星「ひまわり」の1995年9月16日18:00の雲画像です。

学習指導案レファレンスサービス開始

学習指導案の情報を提供するサービスを開始しました。パソコン通信やFAXによって、学習指導案の事例を引き出すことができます。

1 レファレンスサービスの目的

研究指定校等のすぐれた学習指導案等を提供することによって、先生方の実践的指導力の向上や学習指導の工夫改善に役立てていただきたいと思います。

2 提供する学習指導案等

- (1) 平成7年度からの文部省指定・県教委委嘱の研究公開時の学習指導案等。
- (2) 平成7年度からの市町村教育委員会委嘱の研究公開時の学習指導案等で提供していただいたもの。
- (3) 指導主事訪問や各種研究会等で作成された学習指導案等で提供していただいたもの。

3 パソコン通信による引き出しの手順

「教育ネットAkita」へ接続する。

トップメニューから

2. データベース

5. EDBS-UX

1. データベース検索

6. 学習指導案 と選択します。

必要な学習指導案が見つかったら、「ファイル転送」で情報を手に入れます。

◇詳しい説明は「電子掲示板」に書いてあります。

4 電話FAXによる引き出しの手順

(1) 秋田県総合教育センター学習指導案レファレンスサービス〈0188-73-7210〉へ電話をかける。

(2) テープの案内を聞く。

(3) FAX引き出し番号(情報番号)を入力する。

(4) 情報番号を確認し、正しければ3を入力する。

(5) ピーという発信音の後に、受信スタートボタンを押し受話器を置く。

◇FAX引き出し番号一覧表は、各校に配布してあります。またパソコン通信の「登録番号」が「引き出し番号」ですので、パソコン通信で番号を確認することもできます。

5 おわりに

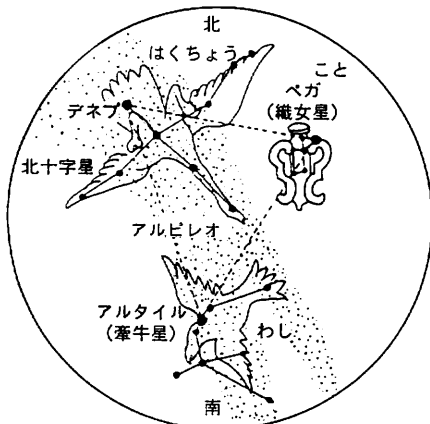
現在245件の学習指導案が登録されています。今後も研究公開があるたびに、随時蓄積していきたいと思います。どうぞご活用ください。

親子を対象とした 夏休みの天文教室のご案内

当総合教育センターでは、屈折式天体望遠鏡やプラネタリウム等を活用して、8月16日(金)と19日(月)の両日、「親子夏休み星の観察教室」を開催します。この機会に、子供たちがたっぷり星空に親しんでいただけるようご案内を申し上げ、皆様の来所をお待ちしております。予約は必要ありませんので気軽に参加できます。各学校で、児童生徒や保護者の方々に紹介して下さるようお願いいたします。

「親子夏休み星の観察教室」

夏の美しい星空を見上げ、果てしない宇宙の
すばらしさにたっぷり浸ってみませんか。



—— 見つけよう。夏の大きな三角形！ ——

○ 対象 小・中学校の児童生徒と保護者

○ 期日と開催時間

8月16日(金)、19日(月)の2日間

午後7時から午後9時まで

○ 集合時間と受付場所

当日、総合教育センター駐車場に受付場所を特設します。午後6時50分ごろまでに、受付をしてください。夜間の天文教室ですので、保護者同伴でご参加ください。

○ 持ち物 懐中電灯

* 駐車場からの星空の観察が中心となりますが、天体望遠鏡やプラネタリウムを利用した学習も行います。

* 雨天や曇天で星を観察することができない場合には、プラネタリウム学習会などに変更いたします。

* 「秋田さきがけ新報」紙上にもこの観察教室の紹介をいたします。

魅力ある講座

—追加申込受付中—

各研修部における今年度の魅力ある講座や、まだ追加申し込みのできる講座を紹介します。

教職研修部

- ふるさとの学び 8月1日・2日
本年度、新設された講座です。ふるさと教育の歴史的背景やねらい、具体的な進め方や「ふるさとの学び」の活用法などについて研修します。
- 生き生きと活動する子供を育てる特別活動 8月22日
特別活動は子供一人一人のよさや可能性を、望ましい集団活動を通して生かすことをねらいとしています。その基盤である学級活動にスポットを当て、生き生きと活動する子供たちの姿を目指します。
- 学習指導の充実を目指した教育評価 11月11日
新しい学力観に立った学習指導の改善と充実を目指す評価活動について、その理解を深め実践力を高めるための講座です。豊かな学力をはぐくむ指導と評価や、評価の実際について演習し、一人一人のよさを生かす授業づくりと評価の工夫について話し合います。

教科研修部

- 果てしなき宇宙探訪 8月6日・7日
15cm屈折式赤道儀を利用し、神秘に満ちたはるかなる宇宙を探訪します。いっとき、現実を離れ未知の世界に浸りつつ、プラネタリウムを活用した学習指導、教材開発の在り方等について研修します。
- 指導のための短歌・俳句創作教室 10月2日
短歌・俳句の創作を実際に体験して、歌人・俳人が創作の過程で削り落としていった言葉を再現する力＝鑑賞する力を伸ばす講座です。「韻文の指導は少し苦手」という先生は多いものです。受講する先生方にとって初めての創作と想定し、指導力の向上に役立つ講座として企画しています。
- 郷土の歴史資料を読む

I期 8月2日・II期 9月26日

I期は新設された菅江真澄資料センターと秋田の先覚記念室を見学し、その活用の仕方や郷土の歴史に対する理解を深めます。

II期は秋田県の近世の古文書を取り上げ、その基本的な読み方と教材化について研修します。また、秋田県公文書館の利用の仕方や歴史資料についても理解を深めます。

情報教育研修部

- 深める表計算②班 7月25日・26日
表計算ソフトウェアによるデータ処理について、各種関数やマクロ命令の使い方など、応用的な活用方法の研修を行います。
また、成績処理や名簿管理など、日常の校務に役立つ具体的な内容も取り入れます。
なお、使用する表計算ソフトウェアはMicrosoft Excelですが、希望によってはLotus 1-2-3も使用できます。
- BASICプログラミング 8月19日・20日
パソコン通信「教育ネットAkita」のデータベースに登録されている開発ソフトなどを参考にしながらBASIC言語によるプログラミングを行います。
また、作成したソフトウェアや開発ソフトを動かすためのコンピュータ環境や操作方法にも触れ、合わせて複数のソフトを管理するためのメニューソフトウェアも扱います。
なお、使用するBASIC言語はN88-BASICです。
- ビデオ番組を作ろう 9月10日・11日
KK秋田フジカラーの佐藤彰吾氏をお招きし、ビデオ番組の制作方法について、専門的視野からアドバイスをいただき、「ビデオ番組の制作手順」「シナリオの作成」「ビデオカメラの操作と撮影」等具体的な研修を行います。スタジオにある調整室では、撮影した映像の高度な合成・編集もできます。
この機会に、授業に生きるビデオ教材を作成してみませんか。

特殊教育・相談研修部

- 事例研究－問題行動－

I期 7月31日・II期 10月31日

「いじめ」の問題は、学校教育の最優先課題に位置付けられるほど重要で緊急の課題です。

この講座では、特にいじめの事例を基に、早期発見のポイントや緊急対応の方法、そして解決の手立てと事後のケアに至るまで、実践的に研修を深めます。また、心理療法の視点から、いじめを受けた子供の心のケアについて、秋田大学の志賀令明教授による講義を準備しています。

平成8年度 公開講演一覧 (9月以降の分)

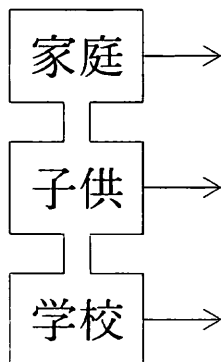
月日 (曜日)	時刻	研修講座名 演題	所属・職名	講師名
11月6日 (水)	14:30 ~16:00	教職と人生シリーズ 「脳卒中の外科治療に携わって」 「私の生涯学習」 ーシャンソンとわたしー	中通総合病院 脳神経外科部長	菅原 厚
11月13日 (水)	13:30 ~15:00		日本シャンソン 協会理事	黒崎 昭二

教育相談

困ったとき、
こんな方法で、
お気軽に



- ・登校拒否、登校拒否傾向
- ・いじめ
- ・情緒不安定
- ・進路や学習についての悩み
- ・心身障害児の指導方法
- ・就学の相談
- ・心身障害児の諸検査
- ・相談機関等の紹介



電話相談

〈氏名等はふせて相談できます〉
☎0188-73-7206
(月~金 午前9時~午後4時30分)

来所相談

- ・先生や保護者との面接相談をします。
- ・子供の状態に応じて、カウンセリング、心理療法、遊戯療法等を行います。
- ・プライバシーに関する秘密は厳守します。
- ・相談は1回1時間程度です。

〈電話で予約してください〉
☎0188-73-7205
(月~金 午前9時~午後4時00分)

